

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム風の丘

作成日: 平成 29年 5月 22日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己評価番号	出来ていない点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	職員と意見を話し合う機会が少ない。職員の意見を反映させるように努めていく。	職員会議後ユニット会議を行い、職員からの意見等を言える機会を設ける。	毎月第1火曜日もしくは木曜日に職員会議を行い、その後ユニット会議を行う。	2ヶ月
2	14	出雲市内の他のグループホームとの交流がない。	他グループホームの見学を定期的実施する。	当会社の居宅介護支援事業所に紹介をして頂き他グループホームの見学を行う。	3ヶ月
3	41	毎食の副食が宅配業者をお願いしており、施設での食事作りができていない。	朝食からでも作っていく。	基本夜勤者が副食1品と漬物等と味噌汁とご飯を準備する。	9ヶ月
4	33	終末期のあり方、チームでの取り組み方の理解不足。	重度化が進む中で、看護師、かかりつけ医との連携をとり、家族との終末期へのあり方、対応をきちんと行っていく	重度化への対応を検討。看護師、かかりつけ医との連携。家族との連携。	3ヶ月
5	27	日々の記録が不十分。記録の記入を見直しに活かせるようにする。	実践、介護計画の見直しに活かせる記録にする。	カンファレンスを定期的実施し、日々の様子、ケアの気づき、工夫を記録し、情報を共有していく。	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。